

教科に関する調査の結果

※平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

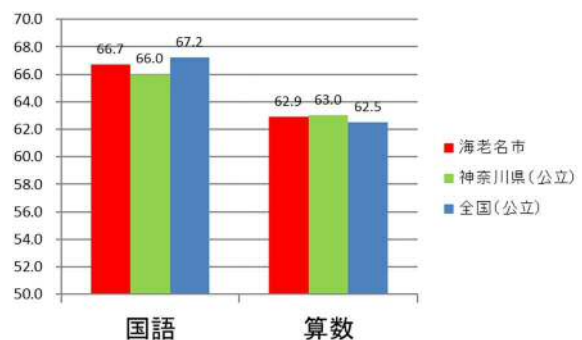
小学校

国語は、全国平均をやや下回っています
算数は、上回っています

平均正答率(%)

	国語	算数
海老名市	66.7	62.9
神奈川県(公立)	66.0	63.0
全国(公立)	67.2	62.5

平均正答率のグラフ(%)



- ★国語は昨年度と比べ、全国との差は小さくなっています。
- ★算数は全国と比べ、上回っています。



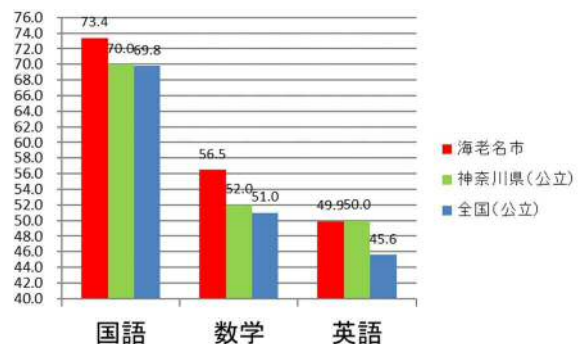
中学校

各教科とも、全国と比べて上回っています

平均正答率(%)

	国語	数学	英語
海老名市	73.4	56.5	49.9
神奈川県(公立)	70.0	52.0	50.0
全国(公立)	69.8	51.0	45.6

平均正答率のグラフ(%)

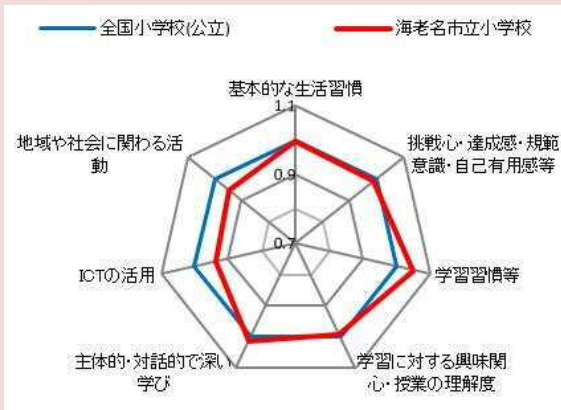


☆各教科とも全国を3ポイント以上上回っています。

児童生徒に対する質問紙調査の結果

小学校

学習習慣は良好です



児童質問紙より
(全国平均を「1」としたときの比較)

◇家庭学習等、授業時間以外の学習習慣や読書の習慣が身についています。

◇基本的な生活習慣が向上してきました。

◆ICT機器の活用を進めてきましたが、さらに学習への効果的な活用について、取り組んでいきます。

◆地域・社会への関心や行事参加等について、学校と地域が相互に連携していくことに課題があります。



中学校

学習習慣が身についています



生徒質問紙より
(全国平均を「1」としたときの比較)

◇学校の授業以外でも学習する習慣や読書習慣が身についています。

◇ICTの学習活用が進んでいます。

◆基本的な生活習慣を改善するため、就寝時刻や起床時刻などの生活リズムを整えることの大切さについて保健体育等の授業で指導していく必要があります。

◆小中一貫教育やコミュニティ・スクールなどの取組に関連させ、地域や社会の関心を高め、積極的な地域行事等への参加をすすめていく必要があります。